



## 【2022年度 りんりんの会活動報告】

\* 令和4年4月～令和5年3月 \*



## 1. りんりん定例会実施報告

開催日	実施内容	開催場所	参加人数
7/30 (土)	<p>●りんりん情報交換会・相談会(初参加1名・パッド講習会1名)</p> <p>*「みんなどうしているんだろう」「これって大丈夫なのかな？」など、一人で悶々としてしまっていた方も、話す機会があったことで笑顔になられたようでした。</p> <p>*やはり対面の良さは温かさが伝わるところですね。</p>	大崎市図書館 研修室	2名＋ スタッフ4名
8/27 (土)	<p>●こころの集い～情報交換会・相談会(初参加：2名)</p> <p>* 妊孕性のこと・仕事復帰のこと・病気発覚までの経過と気持ちなど、それぞれの思いを聞かせていただきました。</p> <p>* 環境や背景など全く違いますが、その時々々の辛さや悩みなどは共感出来ることなので、いっぱい話していただけたのは良かったな～と感じました。</p> <p>* 「話したり聞いたりしているうちに、自分で自分のことを整理できたかな～と思えるようになりました」という感想もいただきました。</p>	大崎市図書館 研修室	3名＋ スタッフ4名
9/10 (土)	<p>●りんりん情報交換会・相談会</p> <p>* 仕事復帰のことで悩まれていたようなのですが、スタッフの経験談などを聞き、無理しない方がいいんだと思えるようになった、と話されてました。 (周りに迷惑をかけると思いながら休んで家にいると孤立したように感じるとの話があり、自分もそうだったな～と思い返しながら伺っていました。)</p>	大崎市図書館 研修室	1名＋ スタッフ4名
10/15 (土)	<p>●こころの集い～情報交換会・相談会</p> <p>* 仕事復帰の話題が中心。</p> <p>* 今できること・したいこと(夢中になれること・楽しめるもの)、今しかできないこともあるかも？…という話もあり、「焦らないことが一番だね」という結論に達しました。</p>	大崎市図書館 研修室	1名＋ スタッフ5名
11/26 (土)	<p>●りんりん情報交換会・相談会(初参加1名)</p> <p>* 術後のことや脱毛に関する事等、細かな疑問や不安をみんなで一つずつ話し合いました。</p> <p>* スタッフ一人一人の体験を聞いてホッとされ「もっと早く、このような場に来ればよかった」「家で一人で暗くなっていた時間が何だったんだろう」とのお話も。</p> <p>* 一人の患者に対し、医師・看護師・ソーシャルワーカー・メンタル科・がんサロン(がんピアサポーター対応)・患者会等でバックアップし、安心して治療を受けられるような連携医療(チーム医療)が素晴らしいし、とてもありがたいとの感想。</p>	大崎市図書館 研修室	1名＋ スタッフ5名
12/24 (土)	<p>●りんりん＆こころおしゃべり会&amp;Xmas会</p> <p>* 仕事・遺伝子検査・脱毛に関する事等々が話題に。</p> <p>* 前回まではサンタの服装がお似合いの先生や看護師さんなどの参加もあり、ハンドベル演奏・プレゼント交換等賑やかに過ごしていましたが、今回はプレゼント交換だけのささやかなXmas会になりました。</p>	大崎市図書館 研修室	1名＋ スタッフ3名
1/28 (土)	※参加申込み者キャンセルの為、中止		
2/25 (土)	<p>●りんりん情報交換会・相談会(初参加1名 パッド講習会参加)</p> <p>* 再発の不安(初参加の患者様より)・治療と副作用との兼ね合い(治療を止めたいけど再発も怖い)・仕事復帰について(病気のことを職場に話した方が良いか、言わない方が楽か…)などが話題に。</p> <p>* 「対面で皆さんの話を聞いたり話したり出来て良かった！」</p>	大崎市図書館 研修室	3名＋ スタッフ4名
3/25 (土)	<p>●りんりん情報交換会・相談会</p> <p>* 放射線治療や医療費控除、がん教育などが話題になりました。</p> <p>* 久しぶりの参加(スタッフ) でコロナ禍での様々なエピソード(アクシデント)などを伺い、3年も時が経過したことを改めて実感。</p>	大崎市図書館 研修室	2名＋ スタッフ7名



## 2. りんりんの会活動実施報告

- ◆ **定例会** (大崎市図書館2階研修室にて開催・ 10:00～11:30)
  - **参加延べ人数 48名/年8回**  
※こころん(40代頃までの若年患者様対象の会)の集い: 2回開催
  - **開催方法…対面での交流会**



- ◆ **りんりん通信発行(2カ月に一度作成)**
  - 年6回発行(5月・7月・9月・11月・1月・3月)
  - 主な内容…定例会等の実施報告・主治医のコラム掲載
  - 広報手段として…会員に毎回郵送・病院サロン(大崎・石巻)に設置・大崎市民病院HPに掲載



### ◆ パッド講習会

	定例会	大崎市民病院 がんサロン	石巻赤十字病院 プレストセンターがんサロン
回数	2回(7/30・2/25)	2回(8/31・12/14)	1回(9/5)
参加人数	2名	2名	2名



- ◆ **パッドに関する情報提供(※2020年度から県内9か所・県外3か所の病院・相談機関にサンプルと冊子提供)**  
※県外3か所～山形県・神奈川県・香川県

	大崎市民病院	石巻赤十字病院	その他県内	県外
対応延べ人数	15名	40名	6名	11名
対応内訳	サロン・電話・定例会	サロン	電話・メール	電話・メール・病院スタッフから 山形1・香川2・山口2 ・愛知5・茨城1

## 3. ピアサポート活動実施報告

### ◆ 病院がんサロンでのピアサポート活動

- 大崎市民病院がんサロン～平日オープン ★高橋担当日: 毎週(火)・(水)
  - 石巻赤十字病院プレストセンターがんサロン～平日オープン ★高橋担当日: 毎週(月)・(木)
- \*今年2月より、石巻赤十字病院プレストセンターがんサロンにて、がんピアサポーター(※がん体験者として思いの共有・身近な情報提供により気持ちを軽くするお手伝いをする人)が1名(※こころん担当の佐藤麻希さん・2021年度の宮城県がんピアサポーター養成研修受講者)増員されました。4月までの研修期間後に担当曜日等決定いたします。

パッドを購入いただいた愛知県の患者様より、Wガーゼ生地を寄贈いただきました。

### ◆ 2022年度 宮城県「がんピアサポーター養成研修会」受講(会員1名・大崎市民病院がんサロン利用者1名)

- 昨年度に引き続き、Zoomによるオンライン形式での研修会が開催、6名が受講されました。
- この研修会は、2019年度から「病院内がんサロンで支援できるがんピアサポーターの養成」を目的に全国で開催、宮城県でも国から委託されている「サイコオンコロジー学会」が示している「がんピアサポーター養成プログラム」に則り、宮城県対がん協会と県内のがん相談員や専門看護師の方々との連携を図りながら「がんピアサポーター」の養成を進めています。



凛(りん)として “自分のために” …背すじをのぼして!  
輪(りん)として “仲間のために” …ひとりじゃないよ!  
鈴(りん)として “広く社会のために” …りんりんと響きあって!